

NO	4137	レジメン名	Niv+SOX							
病棟 患者番号 氏名	癌種	ステージ	PS	クール数	指示医師名					
				~						
	年齢	身長	体重	体表面積	GFR(血清クレアチニン値)					
	歳	cm	kg	m ²	ml/min (mg/dl)					
【適応がん種】MK		Niv/ L-OHP/ TS-1		CCr補正	GOT補正	T-Bil補正	【病状】 1 全て説明している 2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない 3 未告知である 【治療】 1 抗癌剤による治療・予防と説明 2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明 3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明 4 薬に関しては説明していない 平成27年5月28日 改訂			
1・ニボルマブ 360 mg/body DAY1				-	-	-				
2・オキサリプラチン 130 mg/m ² DAY1				Ccr60-40-20(50-35-25%)						
3・エスワン配合錠 (下記参照) DAY1~14				50減量, 30禁	2.5倍以下	1.5倍以下				
21日(3週)1クール				-	-	-				
				WBC基準	HGB基準	PLT基準				
				3000	9	100000				
				T-Bil	Scr	GOT/GPT/ALP				
				施設基準値の1.5倍以下		2.5倍以下				
NO 薬品1	規格	本数	薬品2(規格本数)		時間・投与法					
① 生理食塩水		1 本	50mL		15分					
② オブジーボ()	360mg	1 本	★生食100mL		30分以上で点滴					
③ 生理食塩水		1 本	50mL		15分					
④ パロノセトロンバック		1 本			全開で点滴					
⑤ デキサメタゾン 6.6mg		1 本	★5%ブドウ糖50mL		主・15分で点滴					
⑥ オキサリプラチン()mg	100mg	本	▲5%ブドウ糖250mL		デキサメタゾン終了後～ 2時間で点滴					
	50mg	本								
⑦ 5%ブドウ糖50mL		1 本			オキサリプラチン終了後～ 全開で点滴					
★DAY1に エスワン配合錠14日分 オーダー必要★										
エスワン配合錠 80mg/m ² (最大120mg/BODY) 分2 14日分										
A	エスワン配合錠 80mg/BODY (20mg)4Cap 朝夕食後(2-0-2) 14日分									
⑤ B	エスワン配合錠100mg/BODY (25mg)4Cap 朝夕食後(2-0-2) 14日分									
C	エスワン配合錠120mg/BODY (20mg)6Cap 朝夕食後(3-0-3) 14日分									
2週間服用 1週間休み										
【注意事項】 Infusion reactionの予防が必要な場合は、投与30分前に、ジフェンヒドラミン(レスタミンコーワ50mg内服)、必要であれば、アセトアミノフェン(カロナール300~1000mg)の投与を考慮する。										
【看護師注意事項】 Infusion reactionとして、発熱、悪寒、そう痒症、発疹、高血圧、低血圧、呼吸困難等があらわれることがあるので、本剤の投与は重度のInfusion reactionに備えて緊急時に十分な対応のできる準備を行った上で開始すること。また、2回目以降の本剤投与時にInfusion reactionがあらわれることもあるので、本剤投与中及び本剤投与終了後はバイタルサインを測定するなど、患者の状態を十分に観察すること。なお、Infusion reactionを発現した場合には、全ての徴候及び症状が完全に回復するまで患者を十分観察すること。 インラインフィルター(0.2又は0.22μm)を使用すること。										
202112作成										
月日	指示	指示医	受け	監査	払い	払監	調製	調監	前確	実施
	①②③④⑤⑥⑦	DAY1								